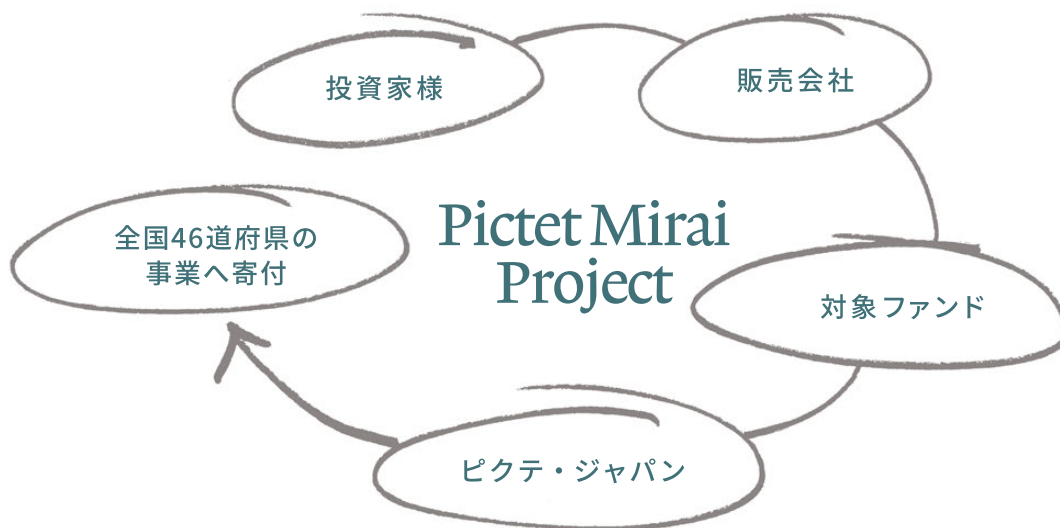


地域社会とつながる ピクテ・ミライ・プロジェクト

210余年の歴史を持つピクテ・グループは、
経営理念の中核にある「サステナビリティ」のもと、
さまざまな形で地域社会への還元に努めて参りました。

ピクテ・ミライ・プロジェクトは寄付を通じて日本の地域社会に還元し、
日本のサステナブルな未来に貢献する取り組みです。
ピクテ・ジャパンが受取る収益（信託報酬）の一部を、
対象ファンドの取扱い純資産総額に応じて配分し、
46道府県[※]の地域再生計画に基づく事業に寄付します。



当プロジェクトの
主な寄付のテーマ



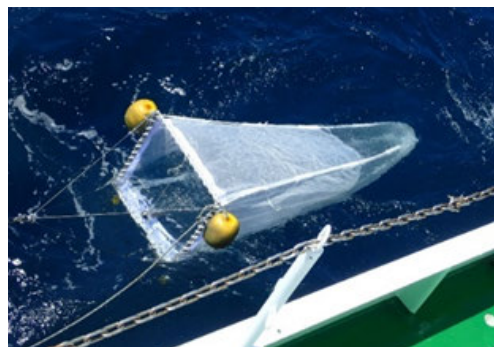
2024年度
寄付先事業例
岩手県



海岸漂着物等地域対策推進事業

岩手県の海岸の良好な景観や海洋資源を保全し、持続可能な社会を形成していくため、第2期岩手県海岸漂着物対策推進地域計画に基づき、海岸漂着物の円滑な処理や発生抑制等の対策を推進する。具体的には、海洋ごみの回収・処理に要する経費を市町村に対し補助するほか、海洋プラスチックごみの実態調査を実施し、本県沿岸海域におけるマイクロプラスチックを含めたモニタリング等を行う。

寄付先事業例のイメージ



※上記はあくまでも寄付先事業例のイメージであり、実際とは異なる場合があります。

皆様の温かいご支援のおかげで、対象ファンドの金融機関における販売のお取扱いは全国各地に広がりました。その結果、全国46道府県への寄付が実現可能となりましたことを心より御礼申し上げます。今後も長きにわたって共に歩んできたネットワークを通じて、地域の皆様にファンド等を通じた、持続可能な社会に向けての取組みを継続してまいります。

対象ファンド等の詳細は、こちらをご覧ください。

